

星空おでかけ情報

観望会のご案内

札幌市青少年科学館
問い合わせ:011-892-5004 (科学館天文係)

札幌市天文台
問い合わせ:011-511-9624 (札幌市天文台)

★ 昼間の星をみよう

日程 土曜日 14:30～15:00
(受け付け13:30～1階エントランス)
場所 科学館屋上天文台
観望対象 カペラ、リゲル
定員 先着15名

★ 昼間公開

日程 火曜日 10:00～12:00
水曜日～日曜日 10:00～12:00、14:00～16:00
観望対象 太陽、金星

★ 科学館天体観望会

日程
●3月18日(土) 19:00～20:30
場所 科学館駐車場
観望対象 冬から春の星座
●4月29日(土) 20:00～21:30
場所 科学館正面玄関前
観望対象 木星・春の星座



★ 夜間公開

日程
●3月 19:00～21:00
①3日(金)4日(土)5日(日)
観望対象 月・冬から春の星座
②24日(金)25日(土)26日(日)
観望対象 冬から春の星座
●4月 20:00～22:00
①14日(金)15日(土)16日(日)
②28日(金)29日(土)30日(日)
観望対象 木星・春の星座

★ 望遠鏡をのぞくと…?

月のクレーターに土星の環、金星の満ち欠けなど、望遠鏡を使って星を見てみると、普段空を眺めているときとはまた違った姿を見せてくれます。特にこれからの時季のおすすめは太陽系最大の惑星「木星」。美しい縞模様やガリレオ衛星など、見どころがたくさんありますので是非観望会などでご覧ください。



プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの投影時間は50分間です。
〔おばけのマールとゆめのとびら〕〔ほしをつかまえたおうじ〕は 30 分間)
全ての回で、職員による星空生解説がございます。
●プラネタリウム入場時刻(3・4月) ※春の特別展期間中(3/25～4/9)は土・日・祝プログラムになります。

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
3月	平日	10:15 (団体専用) ※内容は団体の希望による	11:30 (団体優先) ほしをつかまえたおうじ ※団体優先のため、内容の変更あり	12:45 (団体優先) ダークユニバース ※団体優先のため、内容の変更あり	14:00 銀河鉄道の夜	15:15 今日の星空(生解説のみ)
	土・日・祝	10:15 銀河鉄道の夜	11:30 おばけのマールとゆめのとびら	12:45 ダークユニバース	14:00 銀河鉄道の夜	15:15 今日の星空(生解説のみ)
4月	平日	10:15 (団体専用) ※内容は団体の希望による	11:30 (団体優先) ほしをつかまえたおうじ ※団体優先のため、内容の変更あり	12:45 (団体優先) コスミックコリジョンズ ※団体優先のため、内容の変更あり	14:00 銀河鉄道の夜	15:15 今日の星空(生解説のみ)
	土・日・祝	10:15 おかしな お菓子な あまのがわ	11:30 コスミックコリジョンズ	12:45 おばけのマールとゆめのとびら	14:00 銀河鉄道の夜	15:15 今日の星空(生解説のみ)

プラネタリウム番組

こんな方におすすめ
ちいさなお子さまと保護者

『ほしをつかまえたおうじ』

「ほしにねがいをいえばゆめがかなう」おうじはほしをつかまえて、なにをおねがいでいるのでしょうか。札幌在住の絵本作家そらさん原作のおはなし。

当館オリジナル

こんな方におすすめ
ちいさなお子さまと保護者

『おばけのマールとゆめのとびら』

「おばけのマール」がりとした白い帯に見えん天の川。ケーキ屋さんのホイップと、魔法使いのミルクキーが宇宙に飛び出して天の川を冒険しながら、その正体にせまります。

当館オリジナル

こんな方におすすめ
小学生以上

『おかしな お菓子な あまのがわ』

空を見上げると、ぼんやりとした白い帯に見えん天の川。ケーキ屋さんのホイップと、魔法使いのミルクキーが宇宙に飛び出して天の川を冒険しながら、その正体にせまります。

当館オリジナル

こんな方におすすめ
小学生以上

『銀河鉄道の夜』

宮沢賢治の名作『銀河鉄道の夜』の幻想世界を KAGAYA 氏が映像化、臨場感あふれる映像とともに鉄道の星座や銀河の中を走り抜けます。

当館オリジナル

こんな方におすすめ
小学校高学年以上
(天文分野の専門知識に熱たい方)

『ダークユニバース』

宇宙という底知れぬ闇は、目に見えないもので満ちています。見えないけれど確実にそこにある、ダークマターとダークエネルギー。宇宙の姿を形作り、これからの宇宙の運命を握っている謎の存在とは！

当館オリジナル

こんな方におすすめ
小学校高学年以上
(天文分野の専門知識に熱たい方)

『コスミックコリジョンズ 宇宙大衝突』

宇宙が誕生して 138 億年。たび重なる爆発と衝突をくり返し、現在の姿へと進化を遂げています。科学シミュレーションを駆使したCG映像で、宇宙の中でくり広げられる大衝突の壮大なドラマを紹介しましょう。

当館オリジナル

こんな方におすすめ
小学生以上
(星空解説をたっぷり聞きたい方)

『今日の星空』

全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。職員によってお話の内容が変わります。約 2 ヶ月毎に変わる「テーマ解説」として、「星の一生」についても紹介します。

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員200名)
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。

休館日 3/6・13・21・22、4/10・17・24・25
観覧時間 5月～9月：9:00～17:00
10月～4月：9:30～16:30
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※()は、65歳以上、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)
〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目 2-20
TEL: 011(892)5004 FAX: 011(894)5445 ホームページ: <http://www.ssc.slp.or.jp/>

交通案内

札幌市青少年科学館天文リーフレット

星空散歩

2017年
3・4月号
vol.70

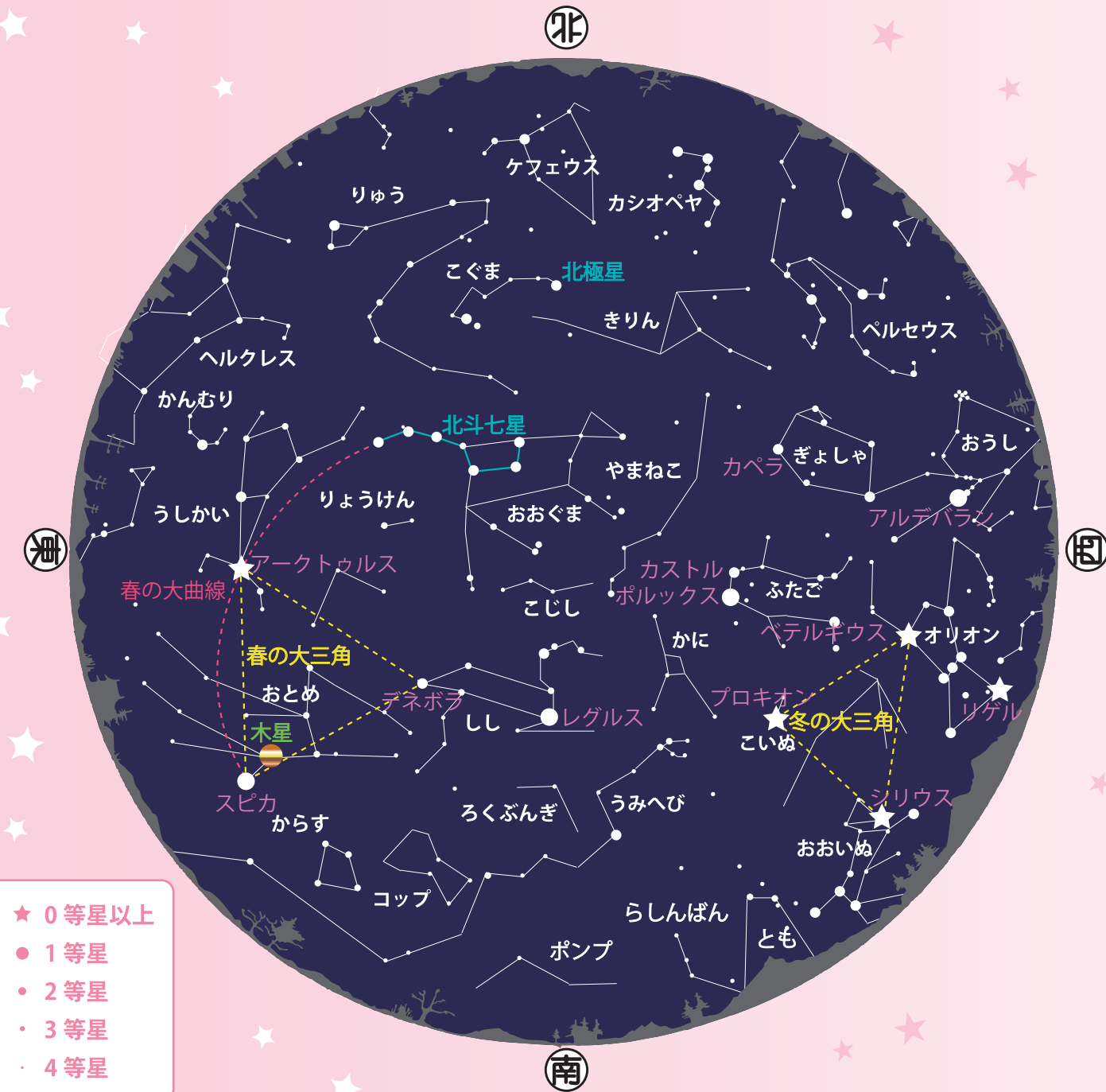


今回の表紙写真は
バラ星雲

撮影者：札幌市青少年科学館 天文係 林 美輝
撮影日：2014年1月23日23時05分
撮影地：更別町
データ：冷却CCDカメラBL-42L、FSQ106 (500mm F5) 露出10分×12枚
ステライメージにて画像処理

科学戦隊
サイエンジャー



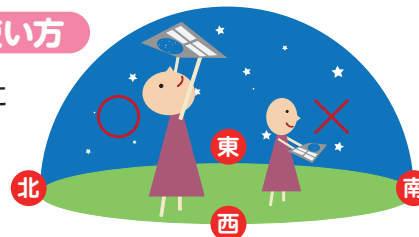


- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

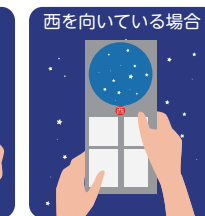
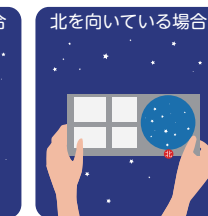
春の息吹を感じるこの季節、東の空にはうしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のデネボラで結んでできる「春の大三角」があります。また北東の空には7つの星からなるスプーンの形の星並び、北斗七星があります。スプーンの持ち手の先端からアークトゥルス、スピカと延ばした線は「春の大曲線」と呼ばれています。

星図の使い方

①星図は空にかざして使います。



②空にかざしたら、自分の向いている方向と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

3/1
23時ごろ

4/1
21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、4/1の位置を示しています。

月のかたち

○満月 3/12、4/11 ●下弦 3/21、4/19
●新月 3/28、4/26 ●上弦 3/5、4/4

※4/1 21時で作成

旬の話題

見頃を迎える木星



この時季、おとめ座の一等星スピカの近くに木星が明るく輝いています。木星は、4月8日に地球をはさんで太陽と正反対の位置となる衝(しょう)の地点を通過します。衝の前後は地球に最も近づくため、ひときわ明るく見えます。また、日の入りのころ、東の空から昇り、日の出のころに西の空に沈むので、一晩中見ることができます。4月10日から11日にかけて、満月前後の月が木星のそばを通過します。月・木星・スピカの共演を観望するチャンスです。



せいざのおはなし

おおぐま座



〈おおぐま座と北斗七星〉

北斗七星は、誰もがどこかで耳にしたことがある名前ではないでしょうか？7つの明るい星からできているスプーンのような星並びは、春の星空で簡単に見つけることができます。そんな有名な北斗七星は、おおぐま座の一部です。スプーンのすくう部分はおしりのあたり、持ち手部分は長く伸びたしっぽになります。

〈おおぐま座のおはなし〉

おおぐま座は、普通の熊と違ってしっぽがとても長いです。おおぐま座が星座になるときに、神様が熊のしっぽをつかんでぶんぶん振り回し、星空に投げ飛ばしてしまったために伸びてしまったと言われています。なんだかちょっぴり痛そうですね。

3月…23時ごろ 北の空
4月…21時ごろ 北の空

